

人を対象とする医学系研究実施について

研究課題名：骨髄異形成症候群(MDS)の画像判定サポートシステム開発

この研究は、機械学習を専門とする情報・工学系研究者との共同研究開発により、細胞画像より骨髄異形性症候群（MDS）症例を自動判定し検査のサポートを行うことのできるソフトウェアの実現を目指すことを目的としております。この研究では、すでに琉球大学医学部附属病院検査・輸血部において診療のための検査が終了した後に保管している MDS あるいはクローン造血症と診断された患者様の末梢血検体（塗抹標本）を使用いたします。この研究のためだけに新たに検体を採取するということはありません。検体は「連結不可能匿名化」という処理を行い誰の検体かわからないようにしてから、熊本大学医学部附属病院中央検査部に送付し研究が行われます。このような形式の研究の場合、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」において、必ずしも文書による同意取得を行わずとも研究に用いることが認められていますが、もし、本研究への検体の提供をお断りされる場合には、下記の連絡先にお申し出ください。

連絡先

琉球大学医学部附属病院 検査・輸血部
血液・遺伝子検査室
TEL : 098-895-3331(内 4712)

研究代表者

琉球大学医学部附属病院検査・輸血部
部長 前田 士郎